



東北大学

マテリアル・ファブリケーション・デザインセミナー

「革新的ナノ材料の創製から、**実用**ナノ材料のイノベーションへ」

同時開催 第7回日本セラミックス協会 MFD 研究会
「マテリアルデザインとプロセッシングデザインとキャラクターゼーション」

主催 東北大学

共催 日本セラミックス協会 MFD 研究会

後援 日本セラミックス協会

協賛 化学工学会反応工学部会ソノプロセス分科会

日本ソノケミストリー学会 (予定)

支援 公益財団法人 泉科学技術振興財団

一般財団法人 青葉工学振興会

平成 31 年 3 月 4 日 (月) ~5 日 (火)

東北大学カタールサイエンスキャンパスホール

(仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6 青葉山キャンパス 工学部管理棟 1 階)

ファインマンによるナノテクノロジーの提唱から 60 年、クリントンによるナノテクノロジーイニシアシブが提唱されてからほぼ 20 年が経ち、世間一般に「ナノテクノロジー」という言葉が定着し、様々なナノテクノロジーが、身近な様々デバイスで用いられています。ナノテクノロジーは、ナノサイズの加工技術を利用した素子やデバイスを意味しますが、「ナノ材料」は、ナノサイズの形態における量子効果や表面体積効果を利用する材料であり、ナノサイズの材料そのものを示します。本セミナーは、「目から鱗」のような斬新で画期的な革新的なナノ材料・ナノ構造・分子構造の創製(マテリアルデザイン・プロセッシングデザイン)から、そのナノ材料やナノ構造・分子構造から発現する機能を利用したナノテクノロジーデバイスによる社会や産業の技術革新を実現するために、研究者、特にこれからの若手研究者や学生に革新的な研究開発のヒントや考え方を説くことが主題であり意義としています。招待講演とポスター発表を予定しています。多くの方の参加をお待ちしております。

招待講演

滝澤 博胤 (東北大理事・副学長)

殷 澍 (東北大多元研)

長尾 大輔 (東北大院)

清野 智史 (阪大院)

和田 匡史 (JFCC)

中川 勝 (東北大多元研)

武藤 浩行 (豊橋技術科学大学)

正井 博和 (産総研)

高橋 征司 (東北大院)

末廣 智 (JFCC)

問合せ先 東北大学大学院工学研究科応用化学専攻 林 大和
TEL: 022-795-7226, E-mail: hayashi@aim.che.tohoku.ac.jp

マテリアル・ファブ리케이션・デザインセミナープログラム

平成 31 年 3 月 4 日 (月)

10:15 オープニング

10:30 招待講演 1 「ソルボサーマル反応場を用いた光応答機能材料の創製」

東北大学多元物質科学研究所 殷 澍

11:15 招待講演 2 「放射線を利用したナノ粒子合成技術の開発とその応用」

大阪大学大学院工学研究科 清野 智史

12:00 ランチョンポスターセッション 1 (ランチ準備)

13:15 招待講演 3 「マテリアルデザインと非平衡材料プロセッシング」

東北大学 理事・副学長 滝澤 博胤

14:00 招待講演 4 「単分散な微粒子を集めて作れる新材料」

東北大学大学院工学研究科 長尾 大輔

14:45 休憩

15:00 招待講演 5 「過熱水蒸気を利用した CFRP からの高品位リサイクル繊維回収技術の開発」

(一財)ファインセラミックスセンター 和田 匡史

15:45 招待講演 6 「ナノインプリント技術の現状と展望」

東北大学多元物質科学研究所 中川 勝

16:30 講演終了・移動

19:00 交流会 1 秋保温泉 緑水亭 (予定)

21:00 交流会 2

平成 31 年 3 月 5 日 (火)

10:00 招待講演 7 「非晶質材料におけるナノ構造と物性」

産業技術総合研究所 正井 博和

10:45 招待講演 8 「ゴム粒子上に再構成した天然ゴム生合成マシンナリによる多様なイソプレノイド

ポリマーの試験管内合成」 東北大学大学院工学研究科 高橋 征司

12:00 ランチョンポスターセッション 2 (ランチ準備)

13:15 招待講演 9 「霧化技術を用いた材料プロセス設計」

(一財)ファインセラミックスセンター 末廣 智

14:00 招待講演 10 「ナノ物質活用のための原料粉末デザイン」

豊橋技術科学大学総合教育院 武藤 浩行

14:45 ポスター表彰式・クロージング

マテリアル・ファブ리케이션・デザインセミナー ポスター発表・参加募集

同時開催 第7回日本セラミックス協会 MFD 研究会
「マテリアルデザインとプロセッシングデザインとキャラクタリゼーション」

材料のマテリアルデザイン、プロセッシングデザイン、キャラクタリゼーションに関わる
幅広い分野・領域のポスター発表を募集します。

優秀者には表彰を予定しています。(学生を対象)

ポスター発表申し込み・予稿受付締切

2018年2月15日金曜日

招待講演予稿 A4 1ページ以上

ポスター発表予稿 A4 半ページ (後日フォーマットをお知らせします)

事前参加登録締め切り

2018年2月22日金曜日

(当日参加も可能ですが、ランチの準備ができない場合があります)

セミナー参加登録費 (※) (事前) ¥20,000, (当日) ¥10,000

交流会参加費 (※) ¥10,000

(※) 免除になる場合がありますので、お問い合わせください。

学部生の聴講は無料です。(事前参加登録のある場合、ランチ(無料)を準備します)

申込み・問合せ先

東北大学大学院工学研究科応用化学専攻 林 大和

TEL: 022-795-7226, FAX: 022-795-7228

E-mail: hayashi@aim.che.tohoku.ac.jp

日本セラミックス協会 MFD 研究会 **詳しくはWEBで**

<http://www.che.tohoku.ac.jp/~aim/hayashi/mfd.html>

PACRIM13

The 13th Pacific Rim Conference of Ceramic Societies

October 27-31, 2019 Okinawa Convention Center, Japan.

Symposium 21: Specific Reaction Field and Material Fabrication Design

Jun. 13/2019 Abstract submission deadline

<http://www.ceramic.or.jp/pacrim13/>